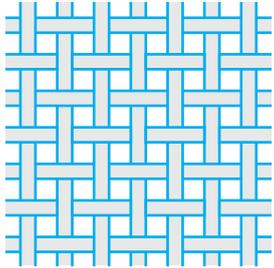
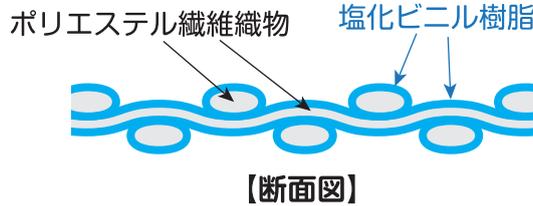


〈さやか®〉の構造

シート断面略図



【平織り】



【断面図】



原材料

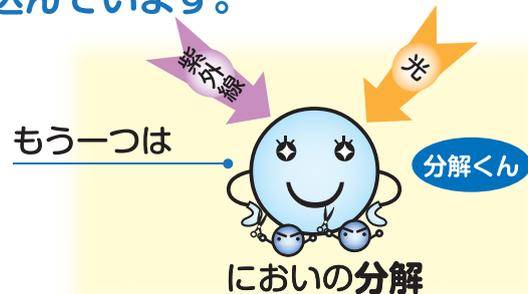
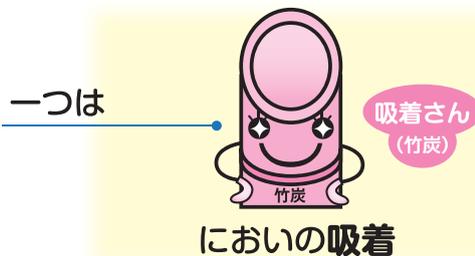
ポリエステルフィラメント、塩化ビニル樹脂

製造方法

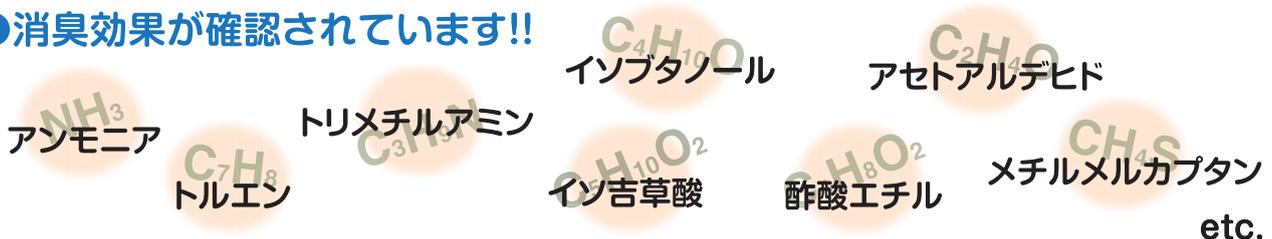
基布は縦糸、緯糸ともポリエステル2000デニール平織りメッシュ織布です。この基布に軟質塩化ビニル樹脂をコーティングして発泡メッシュ状加工布にしました。

特長

- 樹脂内には2種類の微粉末消臭剤を練り込んでいます。



- 消臭効果が確認されています!!



- 規格・一般物性

巾×長さ (cm) (m)	目合い (mm)	重量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)	遮光率 (%)	伸び率 (%)	引裂強さ (N)
186×50	2	430	1835×1577	40	24×26	489×466

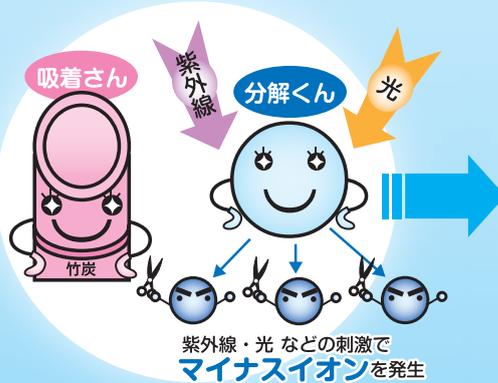
※JISの定める測定法に基づいた測定値

- 使用年数 (保証期間ではありません)

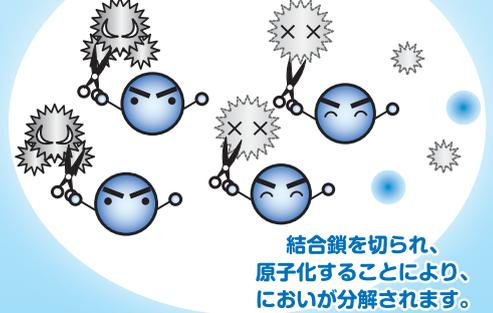
環境条件によって左右されますが、室内では5年、屋外では3年程度使用できます。汚れた場合は洗っていただき、天日干しして使用してください。

消臭・分解のメカニズム

カルボニル基からなる分子
(悪臭)



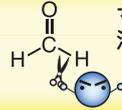
マイナスイオンは、におい分子の
結合鎖を切る効果があります。



例 ホルムアルデヒドの分解



COH₂



マイナスイオンの影響で
活性酸素が生成

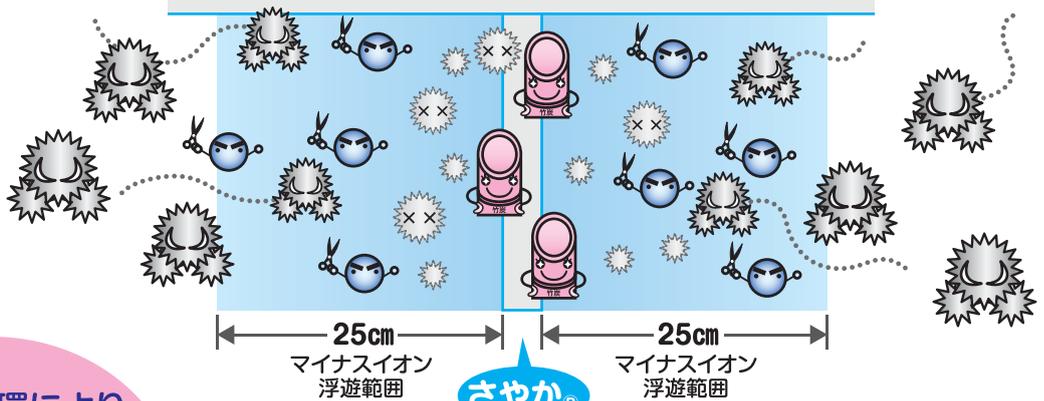


水と炭酸ガスに分解

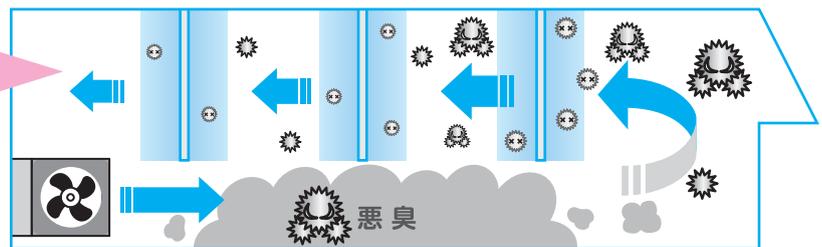


分解エリア

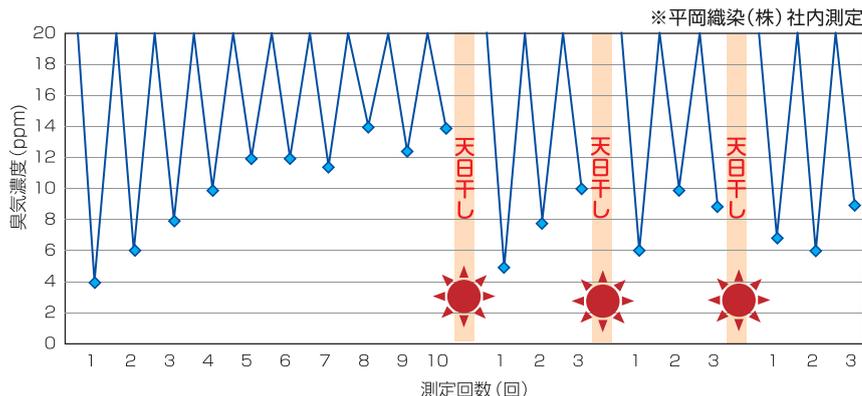
生地から25cmの範囲に
マイナスイオンが浮遊
します。
(25cmを超えるとマイ
ナスイオンは消えます)



空気の循環により
悪臭を「さやか」に
何度もぶつけることで
消臭効果は
大きくなります!



繰り返し使用試験



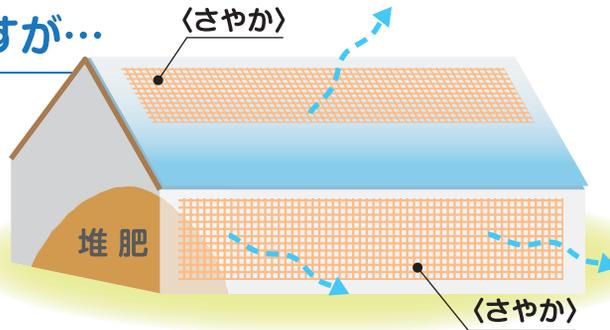
ほこりが付いたり、
表面が汚れたりする
と吸着能力が落ちます。
洗って天日干しすると
能力が回復します。



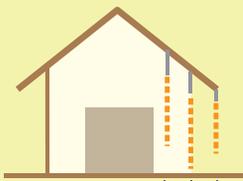
こんな所に使っています / こんな所にも使えます

夏場のハウス内は高温多湿ですが…

両サイドや天窓部に〈さやか〉を設置すると夏場、ハウス内の温度や湿度が下がる。また悪臭の一部は、外気に出るが消臭分解により臭いの固まりが分散されて拡散します。数百mも飛んでいた臭いの距離が短くなった。張り方によってはもっと短くなります。



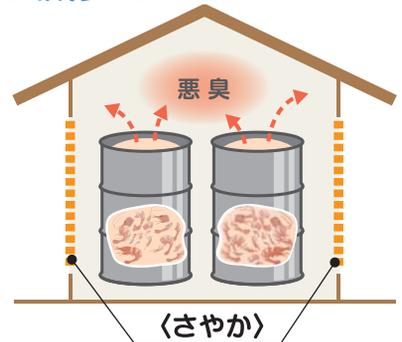
建物の内側、壁面、その外側に**50cm以上離して**設置するのが効果的。



〈さやか〉を各50cm以上離す

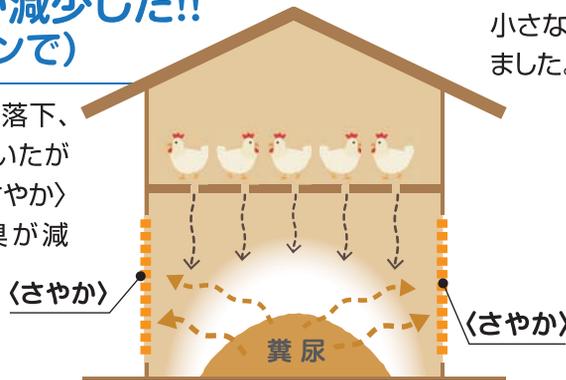
周囲への悪臭が減少した!! (フィリピンで)

むきエビの殻は悪臭が強く10日程乾燥させてからの処分が必要です。〈さやか〉を使った小さなハウスを作りました。



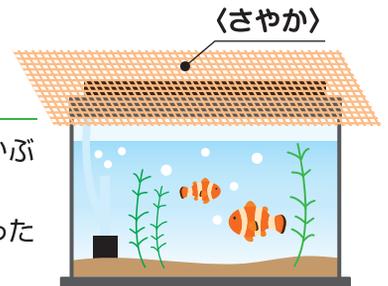
糞尿臭が減少した!! (フィリピンで)

糞尿が一階へ落下、悪臭拡散していたが一階側面に〈さやか〉を設置し悪臭が減少。



水槽に!

水槽の上部にかぶせるだけで魚の臭いが減ったと言う声も!



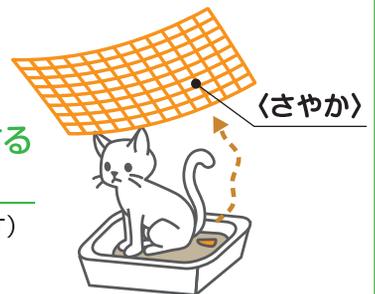
トラックの荷台に悪臭がするものを積んだ時

〈さやか〉をトラックシートの様に使う例もあります。



ペットのトイレ箱の上部に吊るしたりするのも効果有り

(ハサミで簡単に切れます)



生ゴミ箱にかぶせるのも効果的!

子供のオムツで臭いが減ったとの声もあります。

〈さやか〉



ベランダに出している

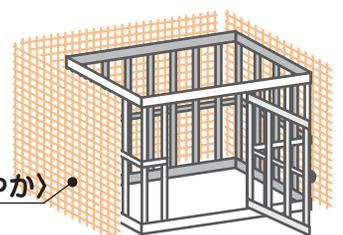
ゴミ袋にかぶせるのも効果アリ!

〈さやか〉



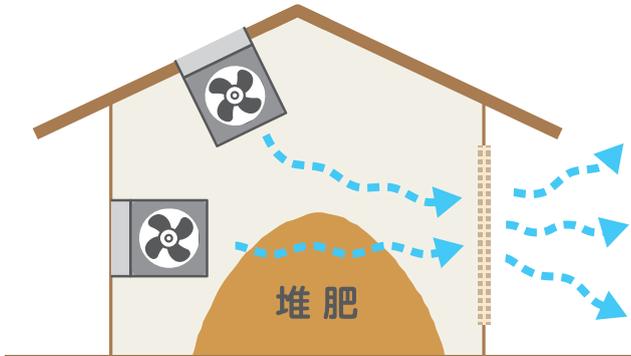
ケージの周囲に張る

〈さやか〉



効果的な使い方 その1

分解能力が高いのは？

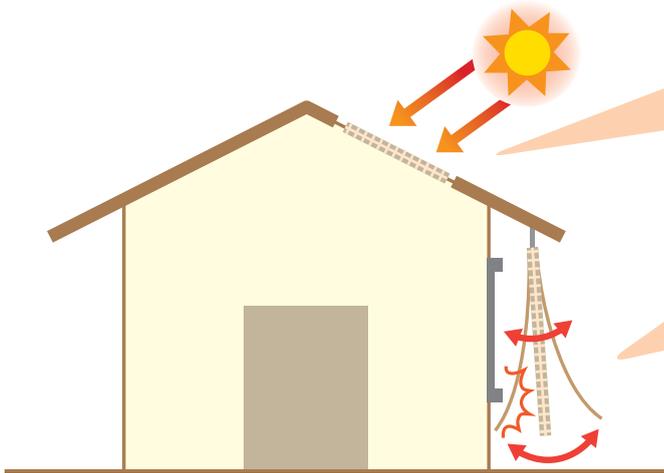


風速0.3m/S以下

煙がたなびくくらいです



使い方により使用年数が変わります



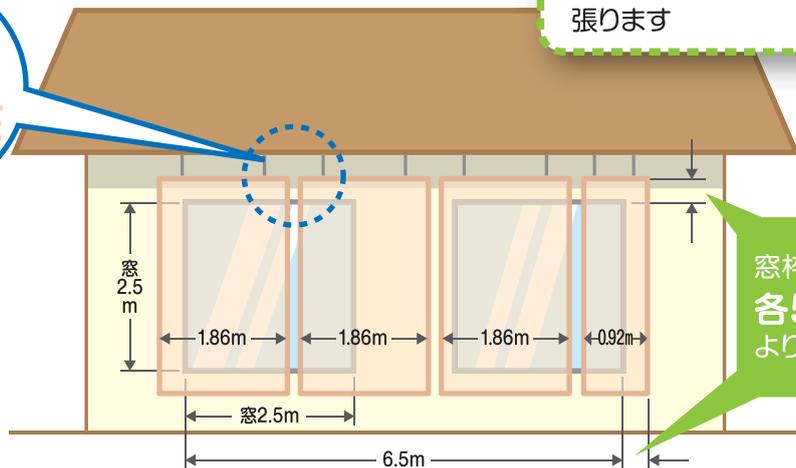
屋外では**3年程度**使用できます。徐々に可塑剤がにじみ出て表面が固くなりひび割れる事がありますが効果は変わりません。

揺れてバタツキがある場合には、ひび割れから切れて落下する事も有ります。

窓に直接張らないとき 窓より大きめに張りましょう

全てを接着する
必要は有りません
つき合わせて大丈夫

10mm以内



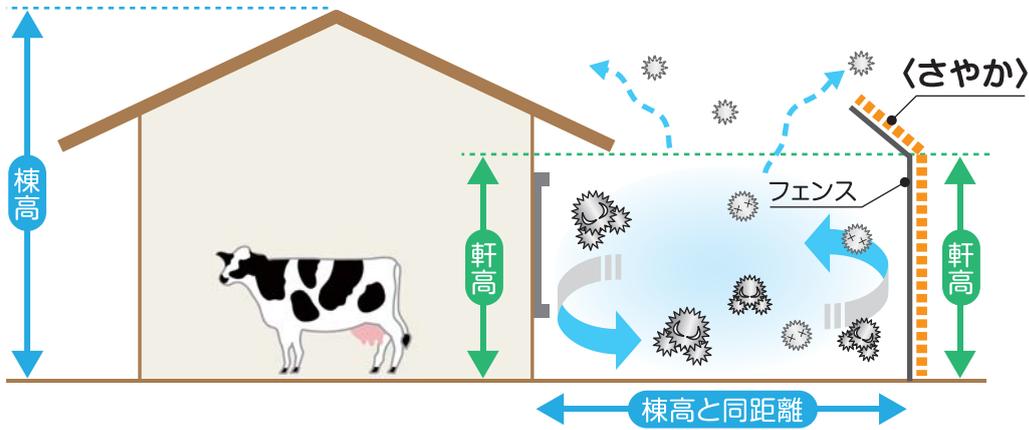
(例) W6.5mの所に張る

〈さやか〉の規格:W1.86×50m
約3.5枚分 (1.86+1.86+1.86+0.92m)
張ります

窓枠より上下左右
各50cmぐらい大きめが
より効果的です

効果的な使い方 その2

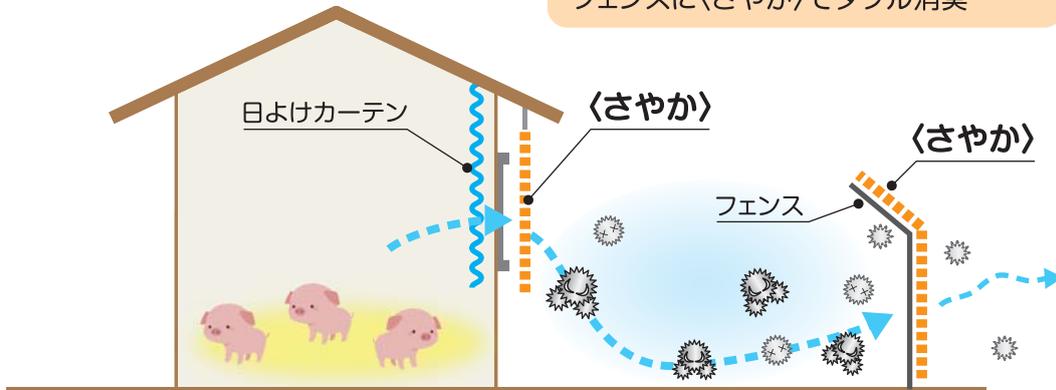
排気口前に臭気を停滞させ〈さやか〉で消臭・分解



棟高さ分離れた位置に軒高さの遮へいフェンスと〈さやか〉を設置します。
 畜舎と〈さやか〉の壁との間に悪臭が淀み、敷地外へは分解された空気が少しずつ流れるので、
 悪臭のかたまりでの移動を抑制します。

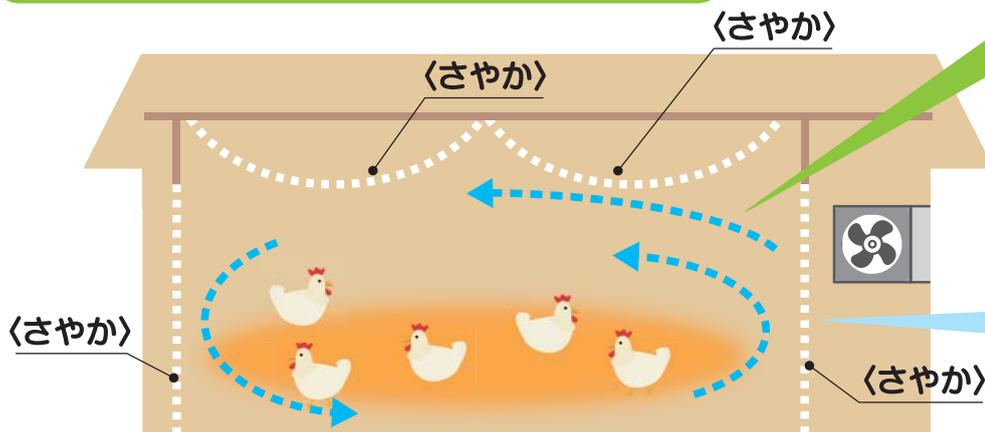
低級脂肪酸臭は、地面を這うので

日よけカーテンの外に〈さやか〉で消臭
 フェンスに〈さやか〉でダブル消臭



空気を循環させて悪臭を減らします。

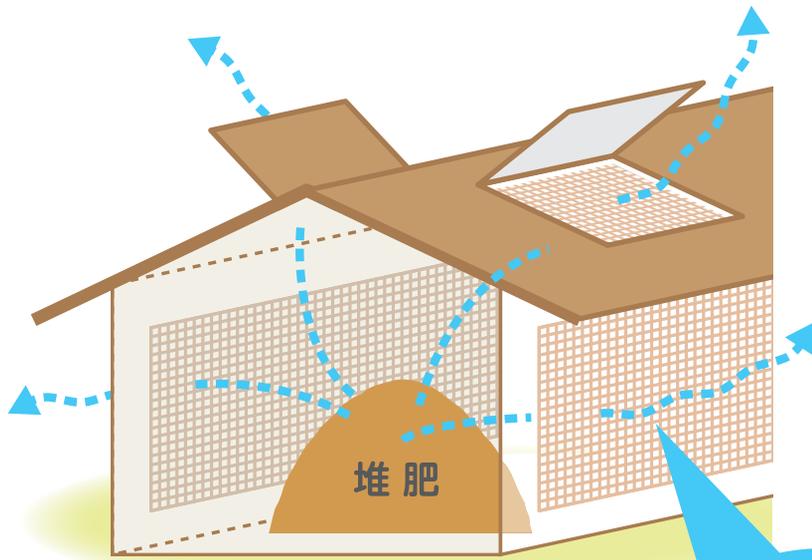
分解エリアに悪臭を誘導すれば効果はさらに高まります



表面が汚れたら、悪臭濃度がアップします…
 ほこりを落として洗いましょう!!

効果的な使い方 その3

洗って天日干して消臭効果の回復!!



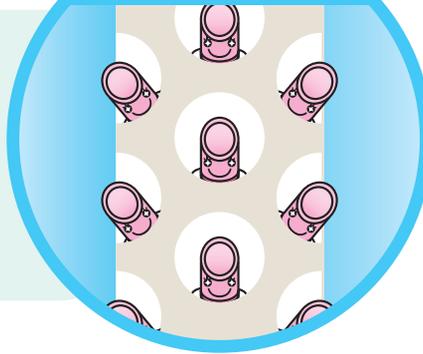
においに釣られてハエが「さやか」に取り付く等で、表面が黄色く変色したり土ぼこりで茶色に汚れたりしたら洗って干して使用してください。



表面のほこりやゴミは落としましょう

拡大イメージ

〈さやか〉の表面には、微細な穴が開いてそこから
 **吸着さん**が顔をのぞかせています。
 (発泡コーティングですネ)



〈さやか〉の消毒 (ブローラー農家の例)

ブローラーの出荷後、鶏舎内の消毒をし、その時〈さやか〉も漬け置き洗いしました。

表面がただれた様になっても効果はあまり変わりません

(ただし表面の塩ビ樹脂が溶けたり、はがれて取れたりし、ポリエステル繊維織物が見えたりすると効果はなくなります。)

※水洗いの場合も塩ビ樹脂がはがれポリエステル繊維が見えたりすると効果はなくなります。

